

TOM'S

52110-TPJ10-F

ヤリス クロス フロントスポイラー

取付・取扱用説明書

この度はトムス フロントスポイラー（以下スポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2021年8月）

※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

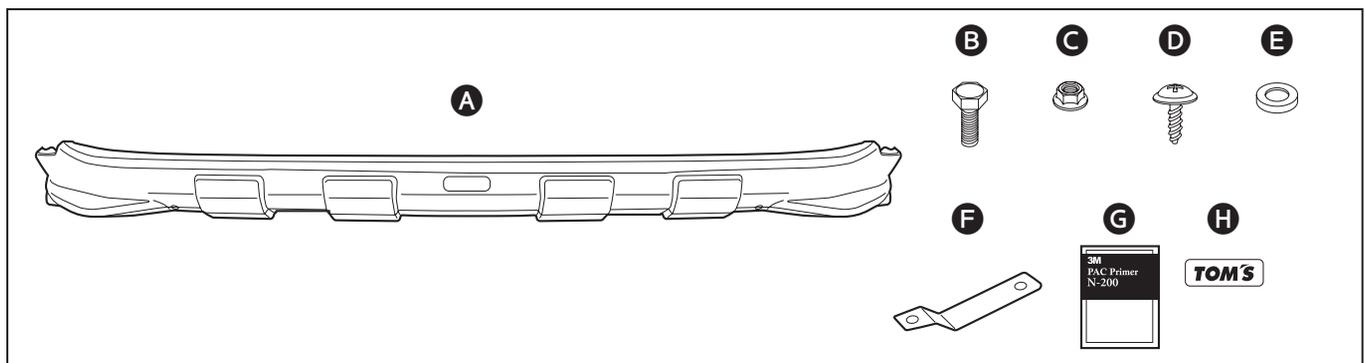
品番	塗装色	備考
52110-TPJ10-F	フロントスポイラー〈フラットブラック〉	2020.8～ヤリスクロス【1#系】 ※トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

No.	品名	個数	備考
A	フロントスポイラー	1	
B	M6 フランジボルト (M6 × 16 mm)	2	
C	M6 フランジナット	2	
D	M4 タッピング (M4 × 20 mm)	4	
E	ゴムスペーサー (3 mm)	4	

No.	品名	個数	備考
F	ブラケット	2	
G	PAC プライマー (N-200)	1	
H	トムスエンブレム	1	

※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。

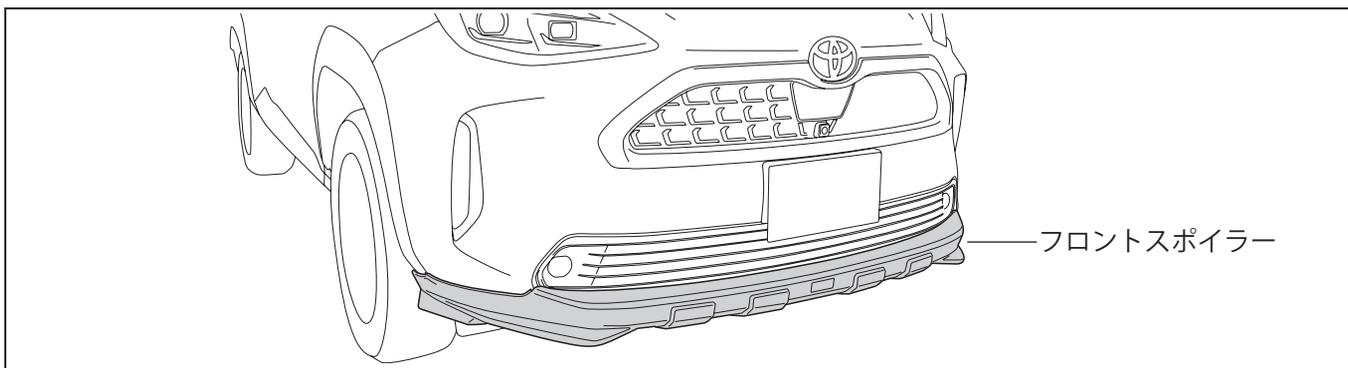


■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター・キリなど）・ヤスリ
- ・電動ドリル（刃：2.0 mm）・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護（養生）テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）
- ・清潔なウエス

TOM'S

■取付構成図



■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

- | | |
|--------------|---|
| 警告 | この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。 |
| 注意 | 注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。 |
| 注意 | 取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。 |
| アドバイス | スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。 |

🚫 やってはいけないこと ⚠️ 必ず行っていただくこと

⚠️ 警告

- 🚫 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
- 🔧 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- 🔧 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠️ 注意

- 🔧 本製品を取付け前に、構成部品（P1の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合がないかを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
- 🔧 本製品の取付けは、必ず作業員2名で行ってください。

脱脂作業について

- 🔧 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
- 🔧 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

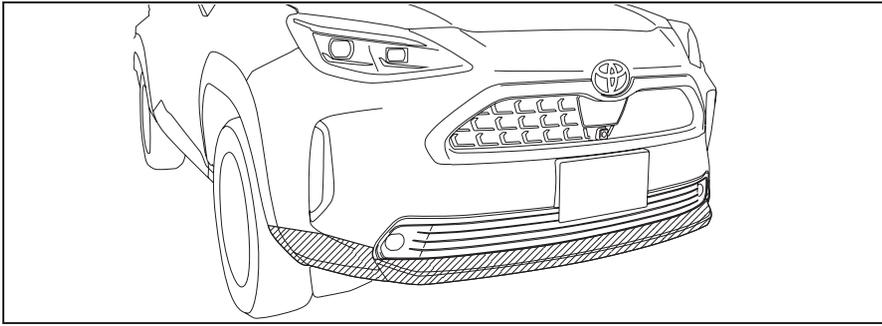
両面テープについて

- 🔧 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- 🔧 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
- 🔧 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りない両面テープが剥がれます。
- 🔧 両面テープの圧着は49 N（5kgf/cm²）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- 🚫 本商品の取付け後3～5時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

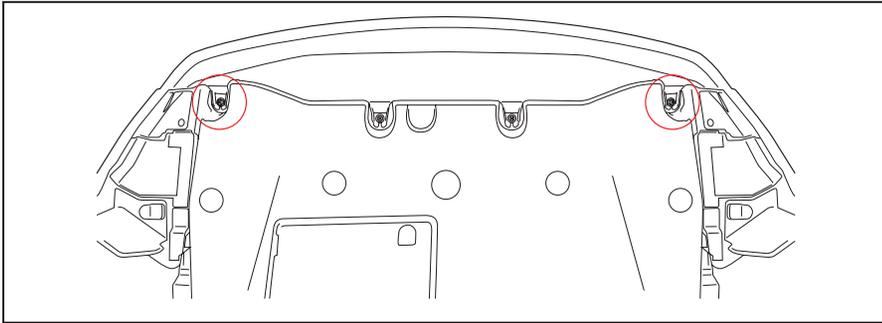
取付けが終わったら

- 🔧 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- 🔧 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
- 🔧 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

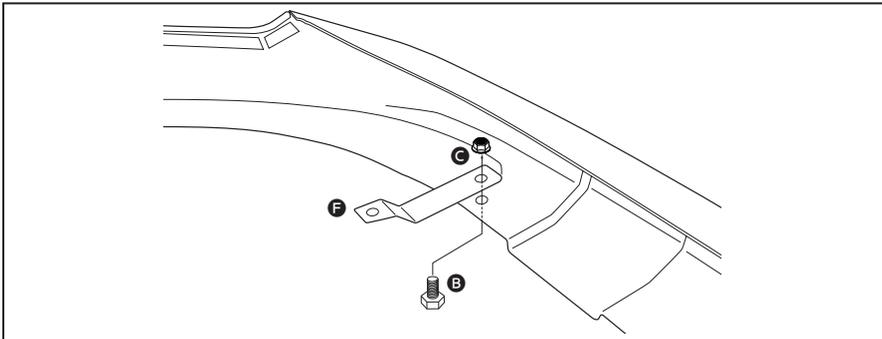
■フロントスポイラーの仮組み



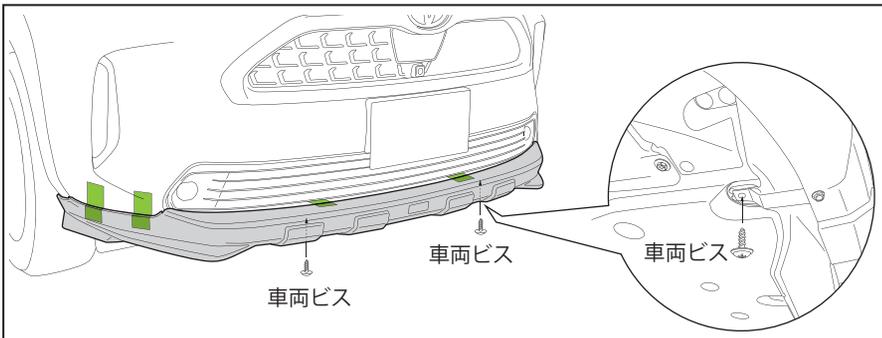
① **A** スポイラー取付け範囲（斜線部）を綺麗なウエス等で清掃します。



② 車両ビスを取外します。（再使用します）



③ **A** スポイラーへ**F** ブラケットを**B** M6フランジボルトと**C** フランジナットを使用し、仮組みをします。

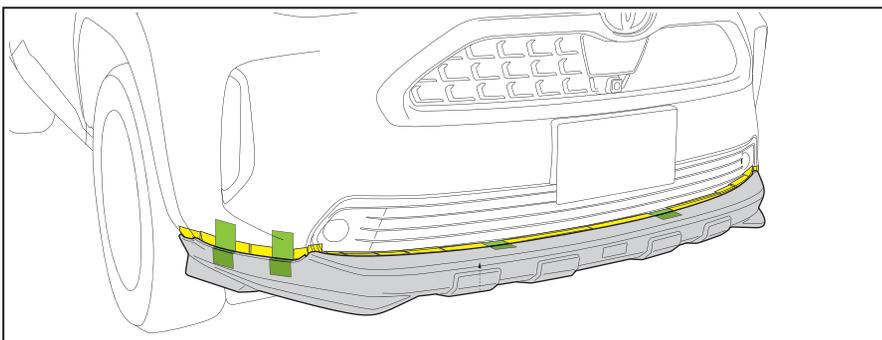


④ **A** スポイラーを②で取外した車両ビスを使用し、仮組みをします。



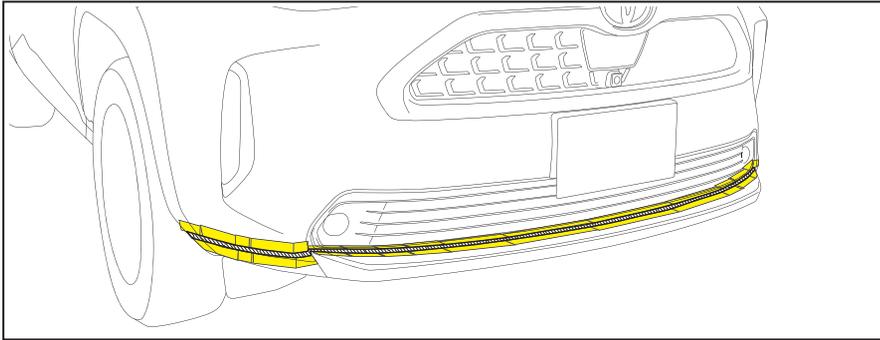
A スポイラーの脱落にご注意ください。

注意



⑤ 位置及びクリアランスが均等であることを確認した後、マスキングテープ等でマーキングをします。マーキング後、**A** スポイラーを取外します。

■フロントスポイラーの取付け

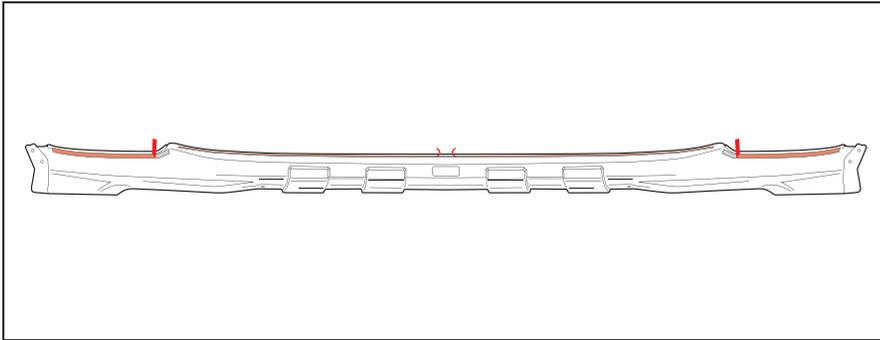


- ⑥両面テープを貼付ける範囲（斜線部）をホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）を使用して脱脂をおこなったのち、⑤プライマーを車両の両面テープ貼付け面へ塗布します。

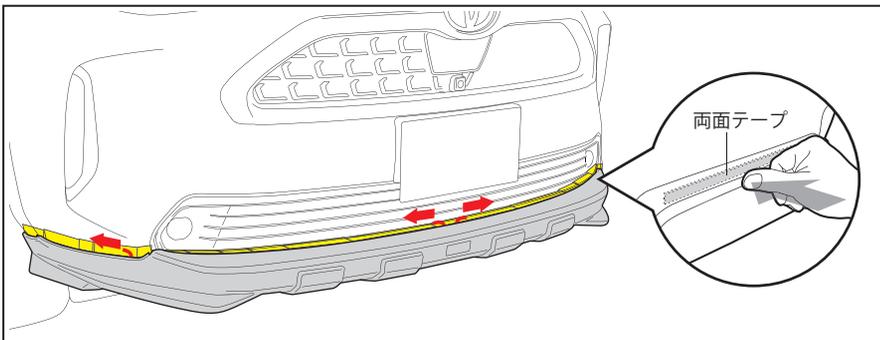


注意

プライマー使用に際しては、3MPACプライマーN200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23°Cで10分～3時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようにしながら、十分に乾燥させる。気温15°C以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

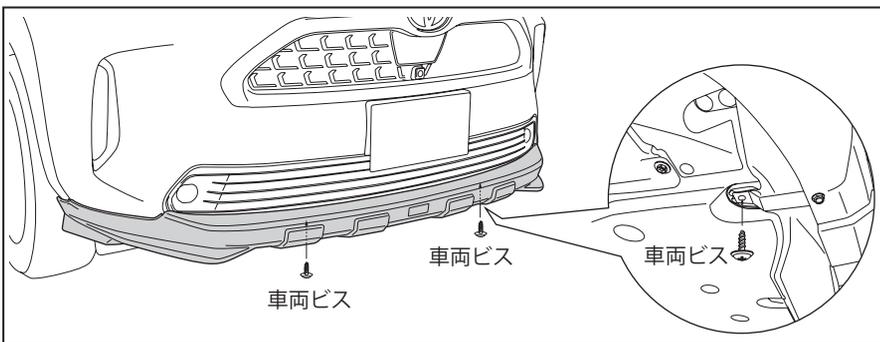


- ⑦Aスポイラーの両面テープ離型紙を50mm程度剥がし、外側に向かって折り曲げます。

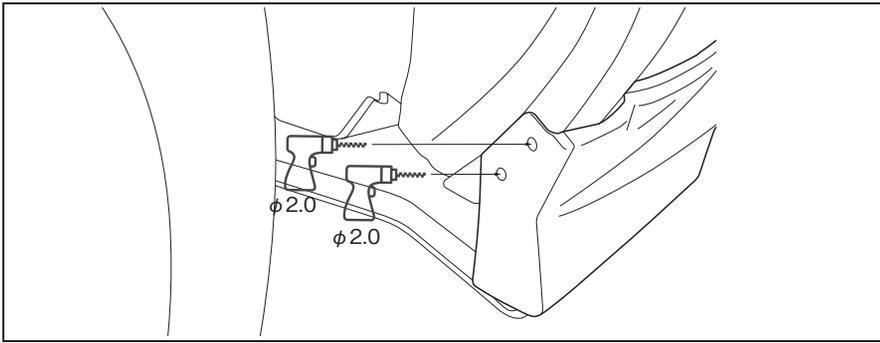


- ⑧ゆっくりと離型紙を引抜きながら、両面テープをバンパーへ圧着させます。

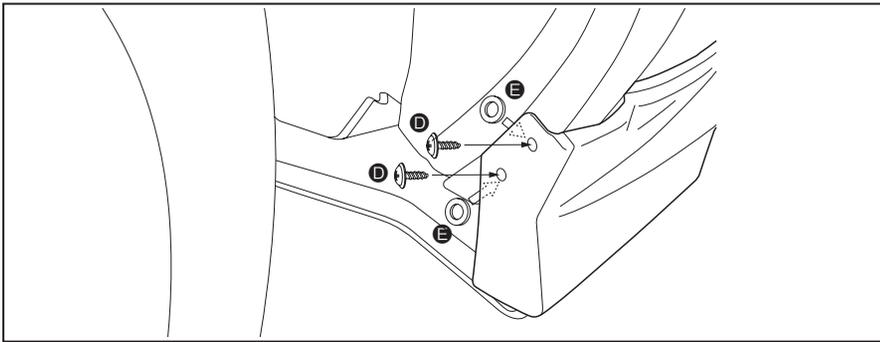
両面テープの圧着は、【49N（5kgf/cm²）】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着します。



- ⑨車両ビスを使用して、Aスポイラーをしっかりと取付けます。
③で取付けたBとCもしっかりと本締めします。

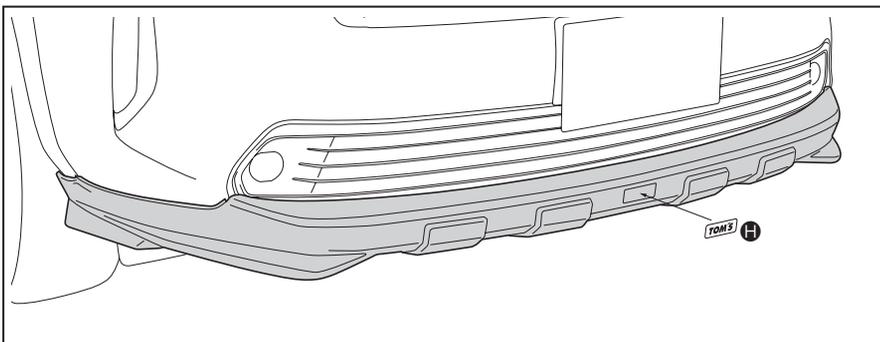


⑩タイヤハウス内側、**A**スポイラー折返し部の穴に2.0Φドリルで穴を片側2ヶ所開けます。



⑪⑩で開けた固定穴に**D**タッピングビスをねじ込み、**A**スポイラーをバンパー固定します。尚、**A**スポイラーとバンパーに3mm以上の隙間がある場合は、バンパーとスポイラーの隙間に**E**ゴムワッシャーを使用してください。

作業後、マスキングテープを剥がします。



⑫エンブレム貼付け面をホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (IPA) を使用して脱脂をおこない、**H**トムスエンブレムを貼付けます。

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



注意

- 1: **A**スポイラーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2: 製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。最低3時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、大事故につながる恐れがあります。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒159-0082 東京都世田谷区等々力6-13-10
 御問合せ先 TEL: 03-3704-6191 FAX: 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S